

テーマは「農業産出額（令和5年）」

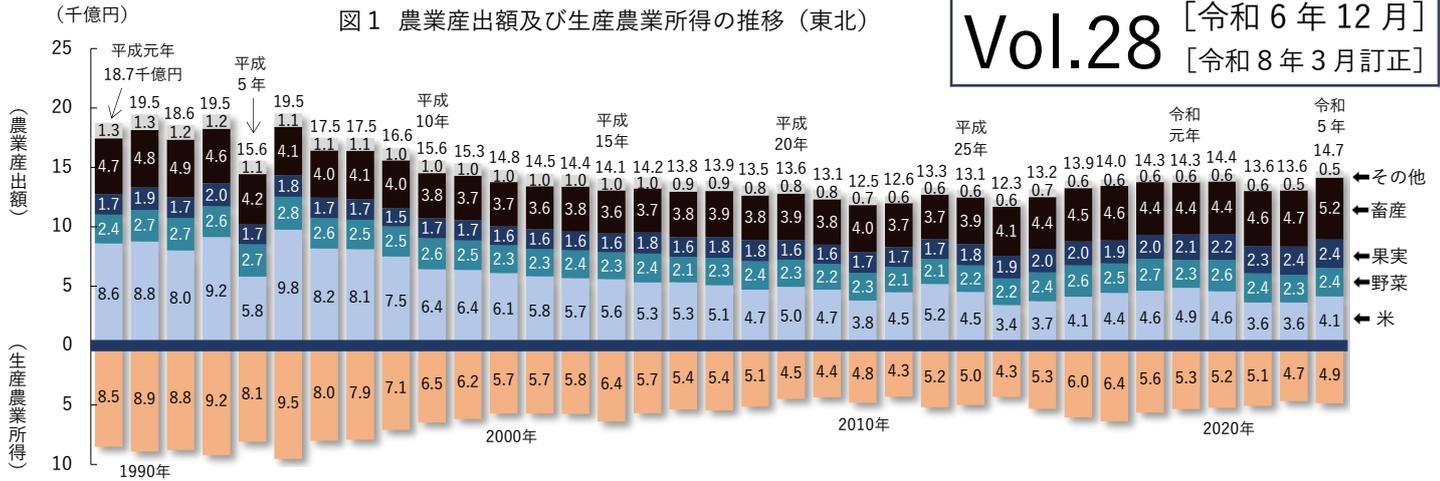
東北の農業産出額は前年比7.9%増加

東北の農業産出額（令和5年）は1兆4,675億円で、前年の1兆3,599億円から1,076億円（7.9%）増加しました。

また、生産農業所得は4,853億円で、前年の4,678億円から175億円（3.7%）増加しました（図1）。

注：「都道府県別農業産出額」は、都道府県を推計単位とし、品目ごとの生産数量に品目ごとの農家庭先販売価格（消費税を含む。）を乗じて推計したものです。

また、「生産農業所得」は、農業産出額から物的経費を控除し、経常補助金（生産者に対して支払われるものであること、生産者の経常費用を賄うために交付されるものであること、農産物の市場価格を低下させると考えられるものであること）の3つの条件を満たす補助金の実額を加算したものです。



Vol.28 [令和6年12月]
[令和8年3月訂正]

全国トップ20に東北6県がランクイン

都道府県別農業産出額（令和5年）をみると、青森県が3,466億円で東北では最も多く、全国順位は前年と同様の7位となっており、東北6県は全てが20位以内にランクインしています（図2）。

また、各都道府県について、農業産出額が最も多い部門をみると、野菜部門が21都府県で最も多く、次いで米部門が11県となっています（図3）。

図3 各都道府県の1位部門（令和5年）

都道府県	1位部門	件数
	米	11
	野菜	21
	果実	6
	工芸農作物	1
	乳用牛	1
	鶏	7

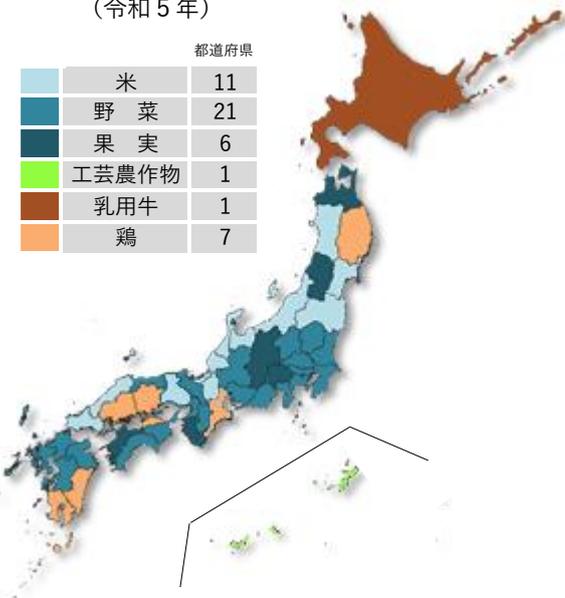
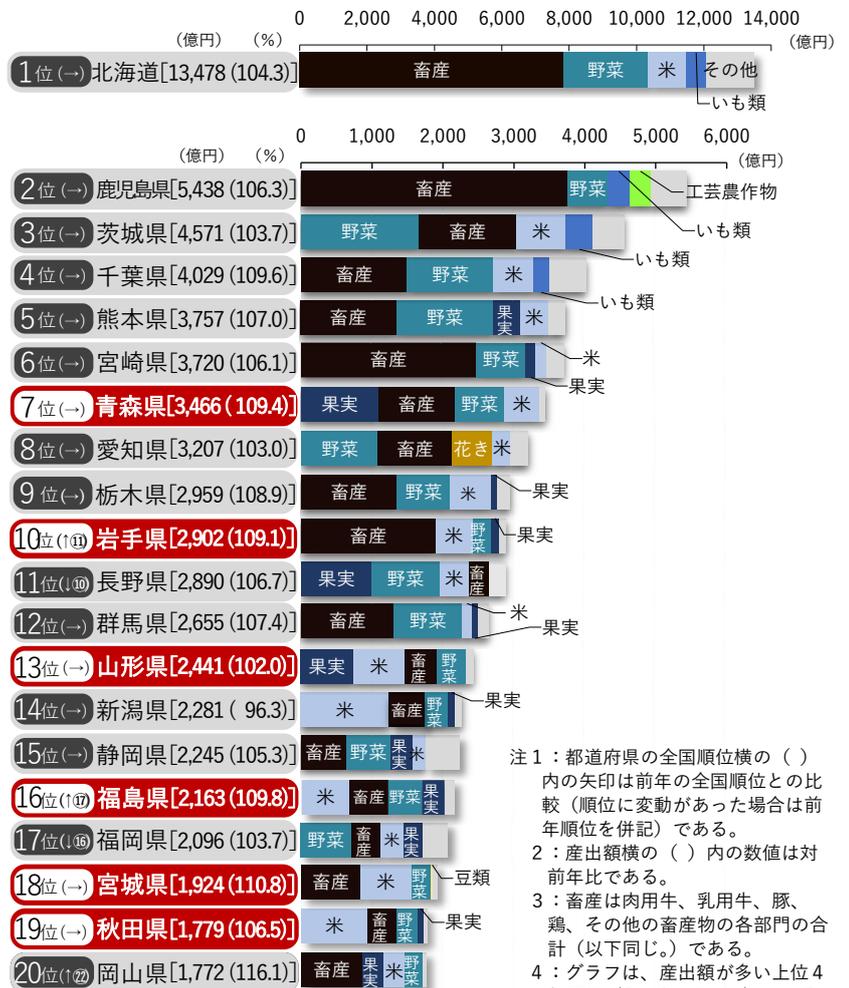


図2 農業産出額の上位20都道府県（令和5年）



注1：都道府県の全国順位横の（）内の矢印は前年の全国順位との比較（順位に変動があった場合は前年順位を併記）である。
 注2：産出額横の（）内の数値は対前年比である。
 注3：畜産は肉用牛、乳用牛、豚、鶏、その他の畜産物の各部門の合計（以下同じ）である。
 注4：グラフは、産出額が多い上位4部門順（その他を除く。）である。

農業産出額上位 10 品目の全国ランキング

東北各県の農業産出額上位 10 品目をみると、青森県の「りんご」、「にんにく」及び「ごぼう」、山形県の「おうとう」及び「西洋なし」が前年に続いて全国順位 1 位となったほか、各県の上位品目は全国でも上位にランクインしています（表）。

表 東北各県の農業産出額上位 10 品目とその全国順位（令和 5 年）

順位	東北	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
1	米 4,133	りんご 1 1,033	プロイラー 3 705	米 5 731	米 3 938	米 4 739	米 7 687
2	りんご 1,323	米 11 511	米 10 527	肉用牛 5 253	豚 12 192	おうとう 1 378	鶏卵 17 197
3	豚 1,284	豚 8 307	豚 7 388	鶏卵 16 231	鶏卵 23 117	豚 13 157	もも 2 154
4	鶏卵 1,083	鶏卵 13 264	鶏卵 15 249	豚 16 140	肉用牛 32 58	肉用牛 15 155	肉用牛 17 128
5	プロイラー 1,037	プロイラー 4 233	肉用牛 8 249	生乳 10 125	りんご 5 50	ぶどう 4 139	きゅうり 3 111
6	肉用牛 1,008	肉用牛 13 165	生乳 4 245	いちご 10 67	ねぎ 12 40	りんご 4 89	豚 21 100
7	生乳 634	やまのいも 2 158	りんご 3 104	プロイラー 13 64	生乳 36 26	生乳 20 76	トマト 7 85
8	おうとう 406	にんにく 1 116	ひな 2 36	きゅうり 12 33	すいか 10 22	すいか 3 65	生乳 22 75
9	トマト 251	生乳 16 87	ピーマン 5 30	ねぎ 15 32	トマト 29 21	西洋なし 1 60	日本なし 5 46
10	きゅうり 236	ごぼう 1 78	トマト 23 29	大豆 2 26	きゅうり 21 21	もも 6 48	りんご 6 43

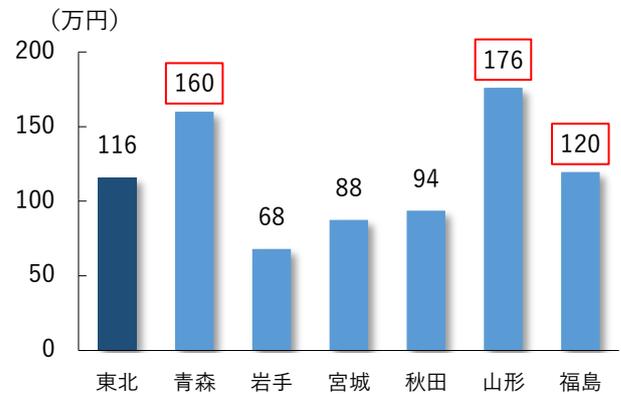
注：赤字は、全国順位が 5 位以上の品目である。

「耕地面積 1 ha」及び「1 農業経営体」当たりの農業産出額

耕地面積 1 ha 当たりの農業産出額（耕種部門）は、東北平均の 116 万円に対して、山形県が 176 万円、青森県が 160 万円、福島県が 120 万円と果実生産の盛んな県が高くなっています（図 4）。

図 4 耕地面積 1 ha 当たりの農業産出額（耕種部門）

（令和 5 年耕種部門産出額（百万円）／令和 5 年耕地面積（ha））



1 農業経営体当たりの農業産出額（耕種部門）でも、東北平均の 495 万円に対して、青森県が 831 万円、山形県が 717 万円と果実部門の農業産出額が 1 位の県が高くなっています（図 5）。

図 6 1 農業経営体当たりの農業産出額（畜産部門）

（令和 5 年畜産部門産出額（百万円）／令和 2 年農業経営体数（牛、豚、鶏を飼養している農業経営体））

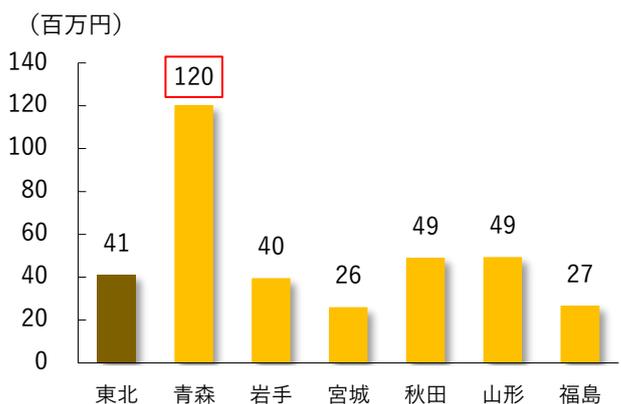
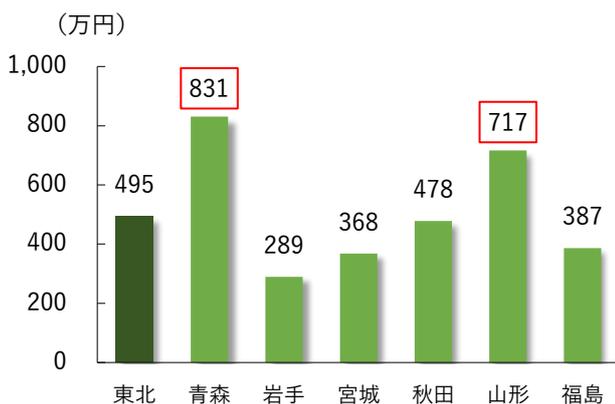


図 5 1 農業経営体当たりの農業産出額（耕種部門）

（令和 5 年耕種部門産出額（百万円）／令和 2 年農業経営体数（経営耕地がある農業経営体））



東北6県の農業産出額の推移

東北6県の農業産出額を多い順にみると、1位が青森県の3,466億円、次いで岩手県の2,902億円、山形県の2,441億円、福島県の2,163億円、宮城県1,924億円、秋田県の1,779億円となっています。

各県ともに令和4年に比べて増加しており、青森県及び岩手県については、過去20年間でみても最高額となっています（図7）。

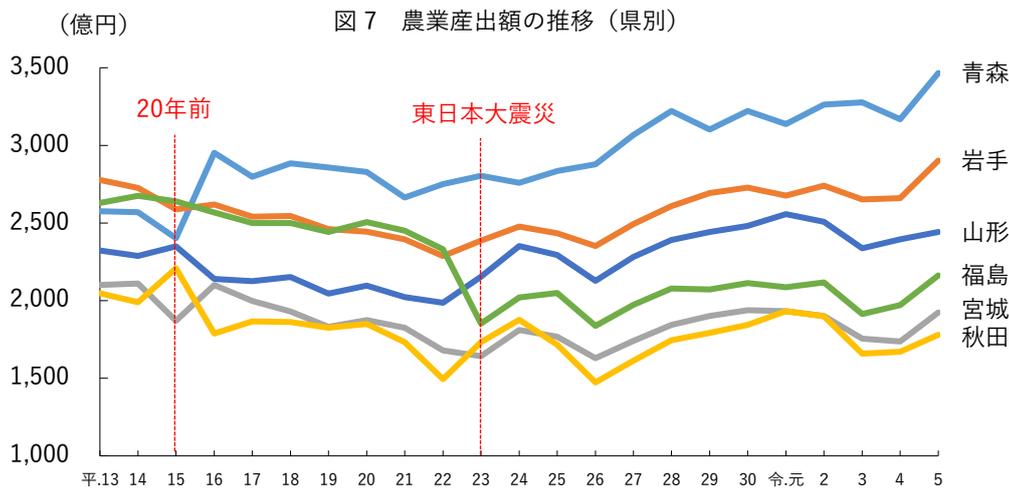
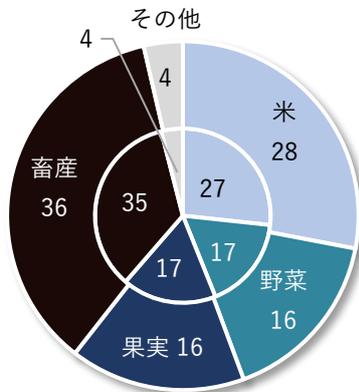
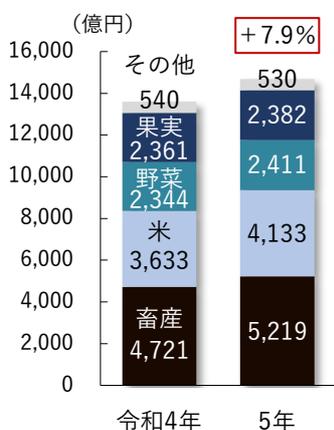


図7 農業産出額の推移（県別）

東北合計と東北6県の動向（農業産出額と部門別割合）

東北



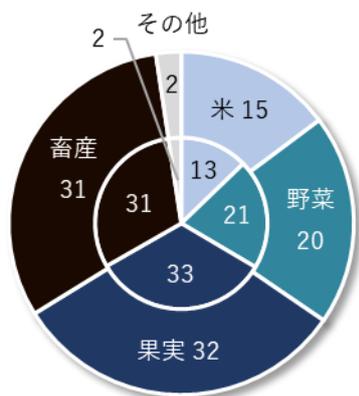
東北の農業産出額は1兆4,675億円で、前年の1兆3,599億円から1,076億円（7.9%）増加しました。

各部門とも増加しており、米部門500億円、畜産部門は498億円、それぞれ増加となっています。

また、野菜部門の農業産出額が果実部門を上回りました。

注：円グラフは各部門の構成割合（%）で、外円は令和5年、内円は令和4年。構成割合は表示単位未満をラウンドしているため、合計が100にならない場合がある（以下同じ。）。

青森

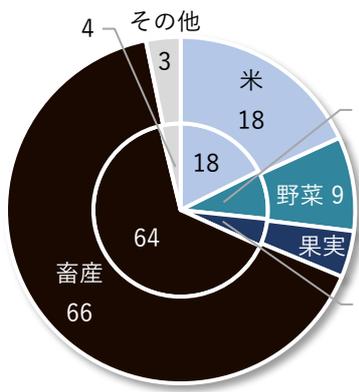
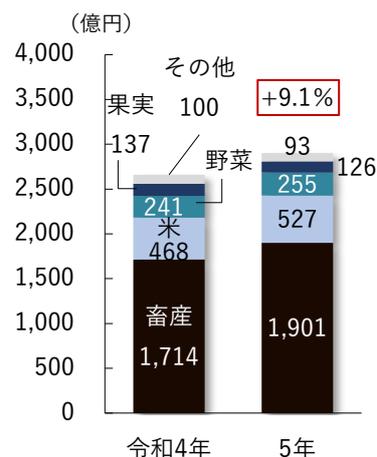


青森県の農業産出額は3,466億円で前年に比べ、298億円（9.4%）増加しました。

各部門とも増加しており、畜産部門は111億円、米部門は106億円、それぞれ増加となっています。

部門別の農業産出額割合をみると、米部門の割合が増加し、野菜及び果実部門が減少しました。

岩手

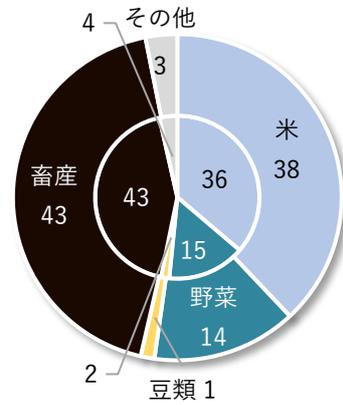
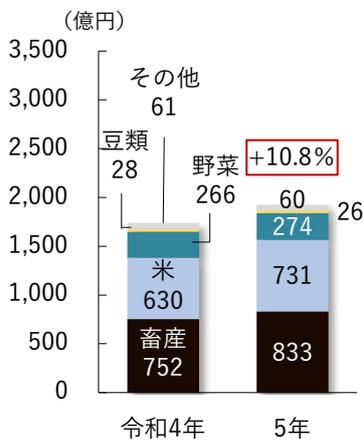


岩手県の農業産出額は2,902億円で前年に比べ、243億円（9.1%）増加しました。

これは果実部門が減少したものの、他の部門が増加し、特に畜産部門が187億円増加したためです。

部門別の農業産出額割合をみると、果実部門が減少し、畜産部門が増加しました。

宮城

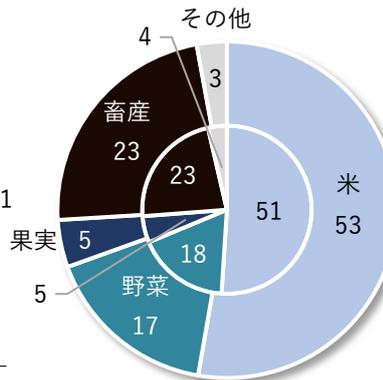
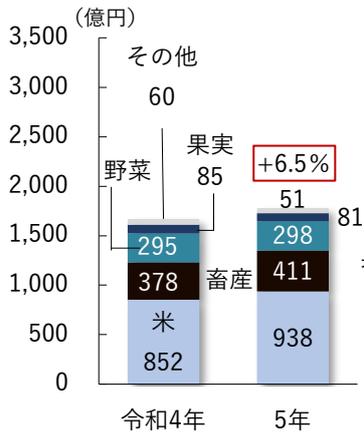


宮城県の農業産出額は、1,924 億円で前年に比べ、187 億円 (10.8%) 増加しました。

これは主に米部門が 101 億円、畜産部門が 81 億円増加したためです。

部門別の農業産出額割合をみると、米部門が増加し、野菜部門が減少しました。

秋田

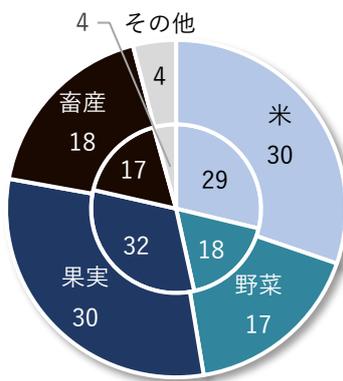
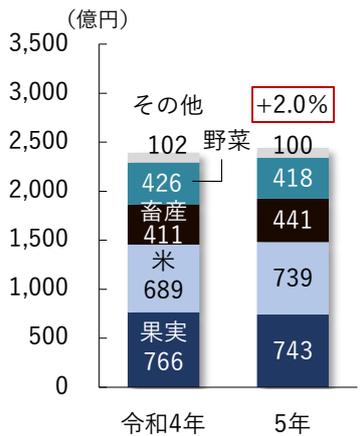


秋田県の農業産出額は、1,779 億円で前年に比べ、109 億円 (6.5%) 増加しました。

これは主に米部門が 86 億円、畜産部門のうち鶏が 29 億円、それぞれ増加したためです。

部門別の農業産出額割合をみると、米部門が増加し、野菜部門が減少しました。

山形

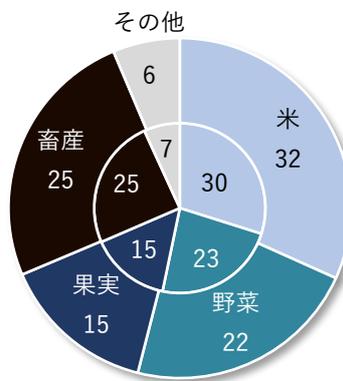
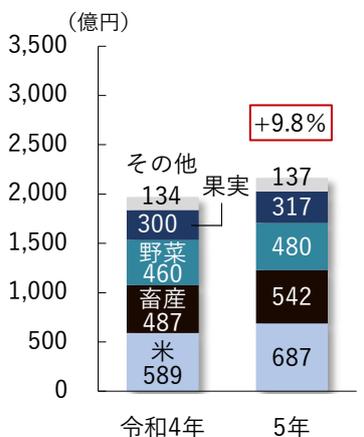


山形県の農業産出額は、2,441 億円で前年に比べ、47 億円 (2.0%) 増加しました。

これは主に果実部門が減少したものの、米部門が 50 億円、畜産部門が 30 億円、それぞれ増加したためです。

部門別の農業産出額割合をみると、米部門及び畜産部門が増加し、果実部門及び野菜部門が減少しました。

福島



福島県の農業産出額は、2,163 億円で前年に比べ、193 億円 (9.8%) 増加しました。

これは主に米部門が 98 億円、畜産部門が 55 億円、それぞれ増加したためです。

部門別の農業産出額割合をみると、米部門が増加し、野菜部門が減少しました。

-お問合せ- 農林水産省東北農政局統計部統計企画課 電話：022-745-9378

農業産出額の詳しい情報（公表資料）はこちらからご覧いただけます。

農林水産省

東北農政局ホームページ

<https://www.maff.go.jp/tohoku/stinfo/kekka/>

